

「第4期大津町地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定業務業務委託公募型プロポーザル評価基準表

書類審査				
審査項目		審査観点	配点	採点
業務執行	①	本業務と同種・同類の業務実績が十分にあるか。	10	
業務執行	②	提案内容を実施できる人員が確保されているか。 (実績のある職員の配置がなされているか)	10	
書類審査計			20	

プレゼンテーション審査				
審査項目		審査観点	配点	採点
業務執行	①	本業務を遂行するために適切なスケジュールが設定されているか。 スケジュール進捗管理について、適切な体制がとられているか。	10	
現状分析	②	各種統計データ等を踏まえ、各分野に応じた本町の地域課題等を的確に把握・分析する手法が盛り込まれた内容となっているか。	15	
課題把握・整理	③	本町の現状を理解し、現状分析に基づいた課題点を的確に把握・整理し、抽出する手法が提案されているか。	15	
ワークショップ	④	地域住民の困りごとを把握するため、効果的なワークショップ内容が提案されているか。	15	
ヒアリング調査	⑤	地域福祉に関する取り組み事例や課題を把握するため、効果的なヒアリングの相手方や質問内容が提案されているか。	10	
政策動向の把握	⑥	福祉施策等をめぐる法改正など、国・県の政策動向等に関する情報をとらえているか。	10	
会議支援	⑦	計画策定委員会、及び庁内会議における、資料作成、助言、議事要旨の作成など、事務的な支援が期待できるか。	10	
計画策定	⑧	計画素案の策定に当たり、町民にわかりやすく、かつ、地域住民が主体となって地域福祉の推進を目指す視点に基づいた策定が期待できるか。	15	
論理性	⑨	提案内容が理論的で、実現性があるか。 業務の提案内容は整合性がとれておりの確であるか。	10	
プレゼン	⑩	プレゼンテーションの内容説明、質問の対応が明確で、業務への取組意欲が感じられるか。	10	
価格	⑪	見積書の価格が、提案書の内容に対して妥当か。	10	
プレゼンテーション審査計			130	

書類審査及びプレゼンテーション審査の合計			150	
----------------------	--	--	-----	--